



JASDAQ

平成 27 年 1 月 20 日

各 位

会 社 名 日本エマージェンシーアシスタンス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 吉 田 一 正  
(コード番号：6063)  
問 合 せ 先 常務取締役 前 川 義 和  
(TEL. 03-3811-8121)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 1 月 20 日の取締役会において、平成 26 年 2 月 14 日に発表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 【平成 26 年 12 月期 通期連結業績予想の修正】

#### 1. 通期（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）

(単位：百万円)

|                              | 売上高              | 営業利益         | 経常利益         | 当期純利益       | 1 株当たり<br>当期純利益        |
|------------------------------|------------------|--------------|--------------|-------------|------------------------|
| 前回発表予想 (A)                   | 2,220<br>～2,460  | 15<br>～110   | 8<br>～103    | 0<br>～50    | 0 円 00 銭<br>～41 円 78 銭 |
| 今回修正予想 (B)                   | 2,198            | △31          | △38          | △45         | △36 円 71 銭             |
| 増減額 (B-A)                    | △262<br>～△22     | △141<br>～△46 | △141<br>～△46 | △95<br>～△45 |                        |
| 増減率 (%)                      | △10.7%<br>～△1.0% | —            | —            | —           |                        |
| (ご参考)前期実績<br>(平成 25 年 12 月期) | 1,983            | 35           | 25           | 14          | 11 円 92 銭              |

#### 2. 修正の理由

修正の理由は以下の通りであります。

- ・営業利益段階では、①海外旅行保険付帯事業の売上増が当初想定より遅れていること、②円安による海外センターの円貨建て経費の増加、及び③海外旅行保険付帯事業の売上増に備えた体制強化による海外センターの現地通貨建て経費の増加
- ・経常利益段階では、上記に加えて海外センター経費の支払期日のズレによる為替差損の発生

このたび円安を主因とする業績の修正を行いました。弊社業務への社会的ニーズは増加しており、売上高は対前年比 110.8%と増加して、事業は拡大しております。これに対応するため、体制の増強を継続するとともに、効率的な業務運営体制の確立に取り組んで参ります。

### 3. 配当予想について

前回発表の1株につき期末配当10円の予想に変更はございません。

当社は、配当の継続的实施を株主の皆様への基本方針としており、予定通り配当を実施いたしたいと考えております。なお、配当によるキャッシュフローの低下は軽微であり、今後ビジネス拡大で吸収できるものと予想しております。

(注)上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。

以上